

2026年度 学校評価・重点目標

ひなぎく幼稚園

1. 教育目標

- ・ 神を敬い 人を愛するキリスト教の精神に基づく教育を行う
- ・ 各々の幼児の可能性を引き出し 人格の基礎を確立する教育を行う

2. 目指す幼児の姿

- ・ 健康で明るい子ども
- ・ 創意工夫のできる子ども
- ・ お互いの良さを認め合い協力できる子ども
- ・ 自分のことは自分でできる子ども

3. 2026年度 重点的に取り組む目標

1. キリスト教保育

- ・ 神の愛の中で、子どもも大人も神の愛に気づき安心して過ごす
- ・ お互いの良さを認め合い協力し、多様性を認め合う心を育む
- ・ 全てのものを与えてくださった神さまに感謝する心を育む。

2. 生活

【整理整頓・SDGs】

- ・ 清掃が行き届き整理整頓された安全な保育環境を作る
- ・ 物品、教材購入の際には在庫や、管理スペース、過剰包装などを考慮してゴミを減らし、省エネに努めてSDGsを念頭に置いた園運営を行う。

【自然・栽培】

- ・ 自然に親しみ、子どもも大人も生命を大切にする
- ・ 栽培体験を通じて、探究心・観察力・感謝の心を育てる
- ・ 栽培や調理を経験し、食への興味関心、探究心を育てる
- ・ 同じものを共に食する喜びを味わう

3. 造形

- ・ 多様な材料・道具を通して創造力を伸ばす
- ・ のびのびとした体験を重視して挑戦する意欲と達成感・自信を育てる
- ・ とうきょうすくわくプログラムと連携した木育活動を展開する
- ・ 園内研修を継続し、木工室の環境整備を進める
- ・ 保育者間で木育の理念を共有し、実践力を高める

4. 言語・身体による表現活動（劇遊び・音楽遊び）

- ・ 楽器遊び、うた、わらべうたなどを活動に取り入れ、多面的に表現活動を楽しむ。
- ・ 物語（ごっこ遊び、絵本、素話、創作）を通して、自分の思いを言語化、体言化し、心から表現することを楽しむ
- ・ 他者と相互の「思い」を言語化し、お互いの気持ちに気づき、わかりあう力（共感・協調）を育む。
- ・ 保育者が劇遊びや音楽遊びの意義を理解し、日々の保育に自然と取り入れられるよう研修を行う

5. 子育て支援と地域連携

- ・ 子どもも保護者も楽しい幼稚園であり続けるようお願い、努力する
- ・ 保護者が安心でき、つながり合える幼稚園の温かさを大切にする
- ・ 地域と豊かにつながる幼稚園を目指す
- ・ 未就園の0～3才児にも保護者とともに楽しめる場所の提供をする
- ・ 保育者が自信を持って取り組み、それを発信できるよう、研修や情報共有の場を設ける